

小松地域未来塾(小松中学校)【西条市】

～小松を担う子供達のための未来のために～

◆活動の目的・理念

- 学習意欲や自己肯定感の向上を目指す。
- 故郷への愛着心の高揚を図る。
- 学習習慣の定着や学力の定着を図る。

活動場所	小松公民館	対象児童・生徒	中学1年生～3年生	対象学校区名	小松中学校
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日) 土・日・休業日等	0 3	日 日	毎週水曜日 夏季休業中の月～金	: ~ : 9 : 00 ~ 17 : 00
児童・生徒の平均参加人数	24	人/日	学習支援員	17	人/日 教員OB、塾講師、大学生
教育活動サポーターのべ人数	0	人	ボランティアのべ人数	70	人 婦人会、PTA、高校生、おやじの会、史談会、社会福祉協議会、地域の方
活動内容	宿題や予習・復習の学習支援、学習習慣の育成、学習相談への対応			参加者募集	中学校を通じてチラシを配布し、希望者を登録

取組の概要

<主な取組内容>

●宿題にじっくり取り組む。

中学校の夏休みの宿題(英語・数学・国語)を中心に取り組む。解りづらいところを講師に納得いくまで教えてもらう。

●学校や家庭との連携

学校を通じて保護者への協力依頼文の配布・回収。参加申込書の配布・回収を行う。

●地域や家庭への広報

公民館だより以小松地域未来塾の生徒募集記事及び開催状況を掲載。小松中学校だより「とうげ」に開催記事を掲載。



(小松魂で頑張るぞ!)

生徒の感想

- ・試行錯誤しながら、みんなと協力しあってプログラミングができて楽しかった。
- ・知らなかったことを知ることができたし、考えることが楽しいことに気づいた。

<特色ある取組>

『自分で 考えて 動く 学ぶ 未来塾』

- 学力を身に付けるだけでなく、自己肯定感を高め、粘り強くやり続けることが自分の未来を変えるということに気づいてもらうことを狙いとしている。

勉強が解らない駄目な自分

⇒学習支援・励まし承認

⇒頑張れる自分を実感、達成感を味わえる。

⇒やれば自分はできるんだ!という自己肯定感が高まる。

⇒自分は一人ではない! 応援してくれる人がいるという仲間意識

⇒粘り強くやり続けることが自分の未来を変えるという気づき

- 4日間のプログラムの中に、地域未来塾をはじめ、歴史講座、市内の高校による高校生講座、創作体験教室、住みます芸人による真剣トーク、講師を招聘した講座などを盛り込み、地域と一体となって企画、運営している。

- 大学とも連携し、大学生による学習支援や進路相談も行っている。



(高校生講座による「ピザづくり」
作る楽しさを力に)

事業を実施して

【成果】

- 意欲的に学習した生徒は、理解が深まり、学習の成果があがった。
- 学校やPTA、団体などと連携した活動内容になり地域で支えていることが実感できる。
- 普段学べない多様な体験ができ、中学生にとっては、宿題が集中してできる場所であり、高校生、大学生にとっても、指導力を身に付けられる体験の場となる。

【課題】

- 学校行事等に組み込まないと、人数が集まりにくい。平日開催の場合、指導者確保に苦慮する。
- 今後、継続して実施するには、保護者・生徒からのニーズの聴き取りを行い、仕組みづくりの検討が必要。
- 交通費支給が無いため、大学生の送迎が必要と becoming.